

79期健康経営活動方針

発行：2026年9月18日

当社は、「より良い製品を作り、社会に貢献する」ため、社員の健康維持増進は不可欠であると考えてる。
全社員が長く元気で楽しく働ける職場を目指し、「健康経営」に取り組むことを宣言する。
代表取締役社長 青木 俊浩

方針	活動項目	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	目標値
健康意識の向上	健康情報提供（青木ライブラリー）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
	健康セミナー発信（食・腸活）					●				●				2回/年
	促進週間（睡眠・食生活改善・禁煙）	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		12回/年
健康支援と機会の提供	特定保健指導（実施率40%）	■	■	■										40%
	健康診断（年1回）									■	■	■		100%
	運動機会増進の取り組み				●					●				1回以上/年
働き方改革の推進	両立推進・年休取得率80%	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	80%
健康経営の可視化	健康経営レポート作成・配布	■	■											1回/年
継続的な教育とコミュニケーション	ハラスメント啓蒙活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	12回/年
	工場教育（食・腸活／3工場）			●			●			●				1各1回/年

従業員アンケートで健康に関する関心が最も高かった「食」を79期のテーマに設定しました。

健康的な食習慣を身につけ、毎日元気に働ける職場を目指します。

健康経営事務局 行動方針

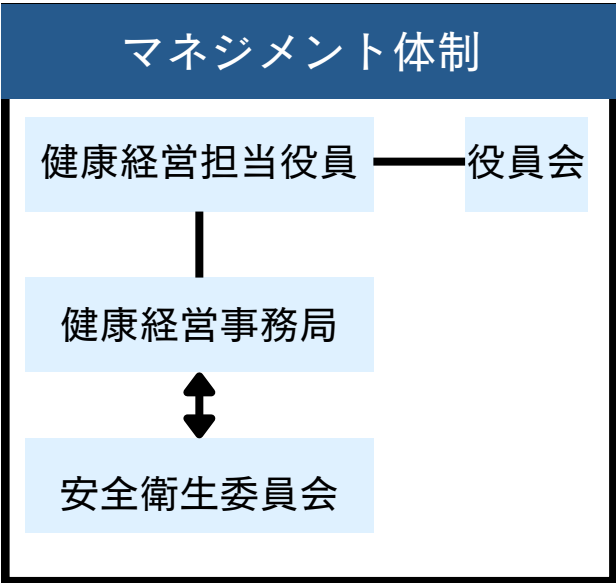
1. 健康意識の向上

2. 健康支援と機会の提供

3. 働き方改革の推進

4. 健康経営の可視化

5. 継続的な教育とコミュニケーション



健康経営を通じて目指すこと

社会的価値

従業員一人ひとりが健康に気遣い、健康であることで、拡大し続ける医療費の削減などの社会的問題に貢献する。また少子高齢により労働人口が減少する見込みである。これに対し健康寿命を延ばすことで経済の停滞を抑止する。

企業価値

働き方改革や業務効率化、生産性やエンゲージメントの改善・向上といった組織的課題の解決に貢献できる。これにより離職率の低下を図り、従業員のスキル向上を通して経営理念の「誠意と信頼をモットーにより良い製品を作り社会に貢献する」を実現させる。